

# press release

2008年5月22日

(これは、シンガポールで5月16日で配信したものを、日本の皆様に向けて抄訳したものです)

**スタンダードチャータード銀行、  
アジア地域における最優秀リテールビジネス賞を受賞**  
アジアバンカー誌 2008年国別最優秀リテールバンク賞4賞も同時獲得

スタンダードチャータード銀行(本店:ロンドン、CEO:ピーター・サンズ/東京支店:千代田区 CEO:パトリック・ジロ)は、今月16日、タイ・バンコクで開催された授賞式において、アジアバンカー誌より、2008年アジア地域最優秀リテールビジネス賞を授与されました。また、バングラデシュ、ブルネイ、パキスタンにおける最優秀リテールバンク賞、中国における外資部門リテールバンク最優秀賞も同時受賞(国別評価で計4カ国)しました。

戦略的ビジネス・金融情報を提供する金融業界専門誌であるアジアバンカー誌は、当行について「新興国市場に注力した長年にわたる経営ポリシーが、2007年には飛躍的な収益成長という形で結実した。英国ロンドンに主拠点を置くスタンダードチャータード銀行は、現在、時価総額ベースで同国第5位にランキングされているが、この数年にわたり、グローバルレベルで急速な収益成長を遂げている」と評しています。

また、同誌は「スタンダードチャータード銀行は、顧客との関係をさらに強化し、それぞれの地域・国に根ざした経験と知識、そして世界を網羅する広範な事業ネットワークを活かすことに力を注いでいる」と、付け加えています。

当行チーフ・オペレーティング・オフィサーであるジョン・スモールは受賞を喜ぶとともに、以下のように述べています。

「今回の受賞は、私たちのコンシューマーバンキング部門チームの卓越した実力と輝かしい業績を裏付けるものと考えています。同部門は、イノベティブな金融商品・サービスを、アジア・アフリカ・中東地域で1400万人を超える個人・中小企業のお客様に向けて提供し、市場での存在感を示してきました。これまで積み重ねてきた堅調な実績を土台に、今後もさらにお客様の利益を追求するとともに、より良いサービスを提供していきます」

アジアバンカー誌のフィリップ・ストラウス氏(リテール金融サービス賞プログラム議長)は、今回の当行の最優秀リテールビジネス賞授賞について、「スタンダードチャータード銀行コンシューマーバンキング部門は、確実に収益上昇を続けており、アジア地域における最優秀リテールビジネスとして、今回挑戦を演じた他行をしのぐ素晴らしい実績を示しています。同行の営業利益の堅調な伸び、減損額の縮小、急速なオーガニック成長、数々の買収事業の成功により、今回、輝ける最優秀賞を授与するに至りました」と語っています。

当件に関するお問い合わせはスタンダードチャータード銀行コーポレートアフェアーズ部にて受け付けます。

森田 早智  
Tel: 03-5511-1245 / Fax: 03-5511-9311  
[Sachi.Morita@standardchartered.com](mailto:Sachi.Morita@standardchartered.com)

部長 クリストファー・ドミター  
Tel: 080-1037-6223 / Fax: 03-5511-9311  
[Christopher.Domitter@standardchartered.com](mailto:Christopher.Domitter@standardchartered.com)  
(日本語で対応します)

## スタンダードチャータード銀行- アジア・アフリカ・中東地域における先駆者として

スタンダードチャータード銀行の最終持ち株会社であるスタンダードチャータード・ピーエルシーは、ロンドン証券取引所ならびに香港証券取引所に上場し、時価総額ベースでFTSE100 構成銘柄の上位25社にランキングされています。ロンドンに本拠地を置く当行グループは、創立以来150 年以上の歴史を誇り、世界で最もダイナミックな市場ーアジア・アフリカ・中東地域における先駆者として事業展開しています。過去5年間に於いて、その収益および行員数は2倍強となりましたが、これは主として事業母体の収益成長(オーガニック成長)、加えて、買収事業の後押しによるものです。

私たちは、ステークホルダーである皆様の「真のパートナー」として実績で他行をリードする、世界最高のインターナショナルバンクを目指しています。当行グループは、現在、全世界で115 以上の国籍によって構成される総勢73,000余名の行員を擁し、70カ国以上に1,700店舗の事業ネットワークを展開しています。また、グループ総収益の9割は、アジア・アフリカ・中東地域における事業収益から創出されており、ホールセールバンキング・コンシューマーバンキング両部門から計上されるバランスの取れた収益となっています。

当行グループは、長期的視野に立ったサステナビリティ(持続的成長)のある事業構築に取り組む傍ら、高いレベルでの企業統治(コーポレートガバナンス)を保持するとともに、また、社会的責任を果たし、環境保護と多様性のある人材育成にも力をいれていることから、世界中の信頼を勝ち得ています。

## 日本・アジア地域におけるスタンダードチャータード銀行について

日本におけるスタンダードチャータード銀行の歴史は、横浜にはじめての駐在員事務所を開設した1880 年にさかのぼり、今年で128 年目を迎えました。現在では、東京支店(千代田区・山王パークタワー)および丸の内支店において、約290名の従業員を擁しています。スタンダードチャータード銀行は、アジア・アフリカ・中東の各地域において投資事業を展開する日本の企業法人・金融法人のお客様向けにはホールセール(大口金融)、カストディ、トレジャリー、トレードファイナンス等の金融サービスを提供するほか、個人のお客様向けには、2005年に「プライオリティバンキング」部門を開設し、さらなる成長を続けています。

世界におけるスタンダードチャータードのウェブサイト(英語): [www.standardchartered.com](http://www.standardchartered.com)

日本におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト(日本語): [www.standardchartered.co.jp](http://www.standardchartered.co.jp)

日本におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト(英語):

[www.standardchartered.co.jp/index\\_english.html](http://www.standardchartered.co.jp/index_english.html)